新潟市総合計画2030 中間見直し案とニイガタブランチングの関係性



×

NIIGATA
BRUNCHING

出典：新潟市総合計画2030 中間見直し案

新潟市総合計画2030 に、ニイガタブランチングが貢献できること

SDGs 未来都市 新潟市

重点戦略①

都市機能の充実と拠点性の向上

- にいがた2kmの覚醒、新潟駅万代広場の充実、若者コミュニティ形成、ウォーカブル・水辺空間の魅力創造

重点戦略②

企業の経営力強化、新規ビジネスや成長産業の創出育成

- 新規事業創出、地域産業と若者の接点づくり

重点戦略③

豊富な田園資源を活かした儲かる農業の実現

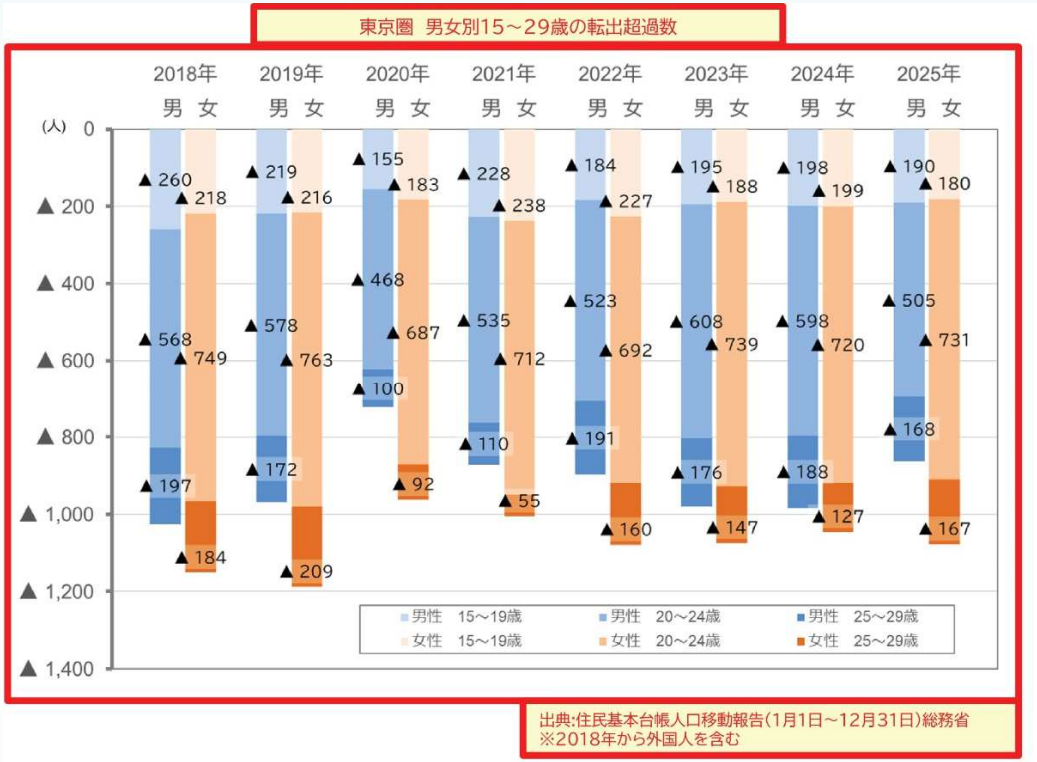
- 食文化創造、シビックプライドの醸成

重点戦略⑤

新潟暮らしの魅力発信と多様な支援による移住定住の促進

- 関係人口の創出、就労促進、産学官連携

東京圏への転出と、就職期の若者との接点



◇計画が示す現状

大学卒業・就職期にあたる

20～24歳の転出超過が多い。

◇計画を踏まえた課題認識

就職を選ぶ前に、

地元の企業や働く人を知り、

新潟で暮らす魅力を

実感する接点を増やす。

ニイガタブランチングの役割

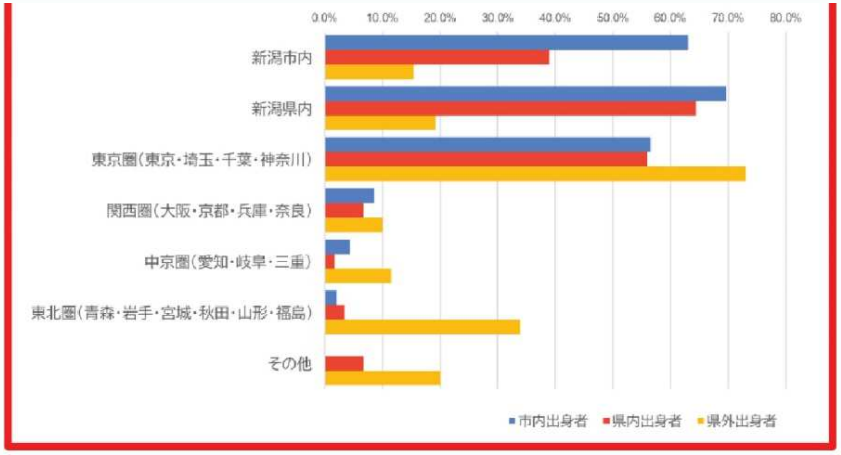
学生と社会人の交流、地元との関係を構築する。

出典：新潟市総合計画2030 中間見直し案

若者の就職希望と、地元を選ぶ理由づくり

SDGs 未来都市 新潟市

出身地別の希望する就職先（大学生・複数回答）



希望地域別・就職先を選ぶ際に重視する条件



出典：新潟市総合計画2030 中間見直し案

◇計画を踏まえた課題認識

市内希望の学生は「**人間関係**」を重視。

地元や都市の魅力は、就職先選びの条件として回答が少ない。

◇ニイガタブランチングで強化する点

学生と社会人が一緒に活動し、
日常での接点を増やす。

新潟の街並みや自然の魅力、
食や水辺を楽しむ**体験を通じて**
新潟を好きになってもらう。

新潟の食、新潟の産業との接点・未来づくり



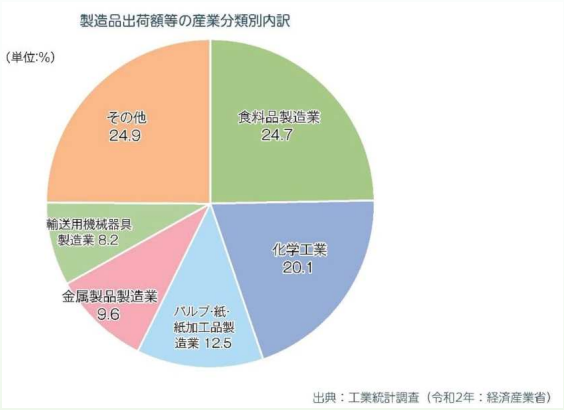
新潟市の豊かな食

全国トップクラスの食品産業集積

米や農水産物、酒、米菓など、地域の食が産業の強みになっている。

製造品出荷の食は 約25%（４分の１）

市の製造品出荷額等に占める割合（計画掲載値・令和2年資料）





◇ニイガタブランチングの貢献

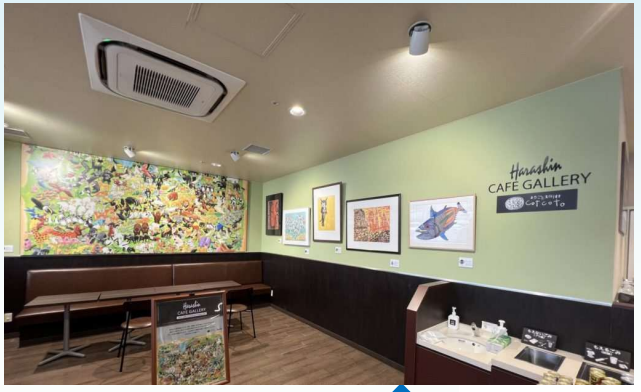
新潟の食をはじめ
新潟の産業に興味を持つ
未来人材づくり。

出典：新潟市総合計画2030 中間見直し案

まちなかクリーンアップ



新潟市総合計画2030



NIIGATA BRUNCHING

都市が生み出す活力と財源を住民福祉の向上に活用





都市の活力向上

新潟市の持続的な発展に向けて好循環を創出！

住民福祉の向上





市民の活躍が更なる活力を創出

まちごと美術館
MACHIGOTO MUSEUM

bauhaus

並行事業



食文化の魅力との出会い





ショートタイムワーク
誰もが自分らしく活躍できる未来へ

出典：新潟市総合計画2030 中間見直し案

NIIGATA BRUNCHING 2026　　9月回 事業報告



新潟西港・信濃川クルーズと新潟食文化のブランチを味わう休日

～ウォーターフロントの風を添えて～

主催　ニイガタブランチング実行委員会　　後援　新潟市

NIIGATA BRUNCHING VISION



NIIGATA BRUNCHING 学生運営・進行メンバー



あさちゃん
新潟青陵大学
長野県出身
新潟の良いところは？
「朝起きた瞬間から」



あやかちゃん
新潟大学
秋田県出身
とにかくアクティブ！
新潟を県外までPR！



わっくん
新潟大学
新潟市出身
社会人、最初は緊張！
今ではブランチング命♡

告知ビジュアル


新潟市地域活動補助金活用事業
新潟西港・信濃川クルーズと
新潟食文化のブランチを味わう休日
～ウォーターフロントの風を添えて～
ニイガタブランチング
―学生と社会人が一緒に「めっちゃいい休日の過ごし方」を考える―
NIIGATA BRUNCHING
〈水都新潟を感じる！〉
船から
新潟をみなとまち散策
新潟は、港から川を使って物資を運び
人々の暮らしを支えて
食文化を育んできました。
船からまちを眺めながら、
「みなとまち新潟」と
水のつながりを学びます。
特別出航決定！
〈新潟の食文化を味わう〉
ブランチ&
ワークショップ
新潟の生産者から食文化を
学び、味わう。
その後に新潟のめっちゃいいことを
創造します。
社会人
×
学生
〈信濃川・新潟西港アクティビティ〉
水辺空間で
社会貢献
クリーンアップとパトロール
まちをきれいにしながら、
気になったところや
「もっとこうなったらいいな！」
を見つけ、
街をより良くするための声として
管理者へ届けます。
9/19(土)
開催！
集合場所：万代シテイ・水上バス乗り場付近
※ミズベリング内のぼり旗が目印
時間：
8:30 集合
8:30～11:00 ミズベリング・西港で舟運、クリーンアップ他
11:30～13:00 メディアシップSANKAKUでブランチ交流会
と が集まり、地域と関わりながら交流を行う事業。
朝活、新しい繋がり、社会人のリアル、学生の"いま"を
知りたい方々を大歓迎するコミュニティの入り口です。
2k Niigata
MIZBERING
みなとオアシス
主催：ニイガタブランチング実行委員会
後援：新潟市
協力：ミズベリング信濃川やすらぎ堤
NPO法人 新潟海洋開発
問い合わせ：025－248-1960 ㈱バウハウス内


新潟市地域活動補助金活用事業
親子募集
参加無料
新潟西港・信濃川クルーズで
水上から学ぶ探究学習！！
～ウォーターフロントの風を添えて～
新潟は、港から川を使って物資を運び、
人々の暮らしを支えてきました。
船からまちを眺め、「みなとまち新潟」と水のつながりを学びます。
ニイガタブランチング 市民向け企画
新潟の「めっちゃいい休日の過ごし方」を考える―
NIIGATA BRUNCHING
9/19(土)
開催！
本事業は、目的地への移動、遊覧その他の人の運送を目的とするものではなく、
海事人財育成を目的とする実習事業です。
集合場所：万代シテイ・水上バス乗り場付近
※ミズベリング内のぼり旗が目印
時間：
【1便】10:50集合 11:00～11:30
【2便】11:20集合 11:30～12:00
参加申し込みはこちら→
2k Niigata
MIZBERING
みなとオアシス
主催：ニイガタブランチング実行委員会
後援：新潟市
協力：ミズベリング信濃川やすらぎ堤
NPO法人 新潟海洋開発
問い合わせ：025－248-1960 ㈱バウハウス内

ラジオ体操でウェルビーイングな朝を
「めっちゃいい日常」のスタート！







水辺のクリーンアップ







クリーンアップ・クルーズ・食文化のお話で新潟を五感で体感！ 前半は信濃川やすらぎ堤周辺のクリーンアップ活動を実施し、朝の爽やかな川風を感じながら、学生と社会人が共に体を動かして街を綺麗にしました。

開港・治水・田園の発展と、新しいまちづくりの学び



新潟湊之真景



田舟による稲の収穫作業の様子
出典：亀田郷土地改良区　所蔵（本間喜八氏撮影）



信濃川河口
出典：みなとまち新潟のシンボル
（みなとまち新潟フォトコンテスト入賞作品）

みなとまち新潟ロゴ

開港五港の一つとして発展

1858年に開港五港の一つとされ、1869年に開港。

大河津分水が支えたまちの安全

1922年に通水。洪水の危険が減り、近代港湾の築港も可能に。

湿田から豊かな水田へ

排水機場と土地改良により、1955年頃には区画の整った乾田へ。

新潟港の機能拡充

1926年に県営埠頭が完成。1969年に東港が開港。

2019年、新潟開港150周年

「みんなでつくる、みなとまち新潟」をテーマに、市民・企業が連携。

新潟駅の再整備と都心の更新

約60年ぶりの駅のリニューアルと南北市街地の一体化。

駅周辺の整備を、都心全体の活性化につなげる。

出典：新潟市総合計画2030 中間見直し案

信濃川・新潟西港・食の歴史を学びました









新潟西港・信濃川クルーズ





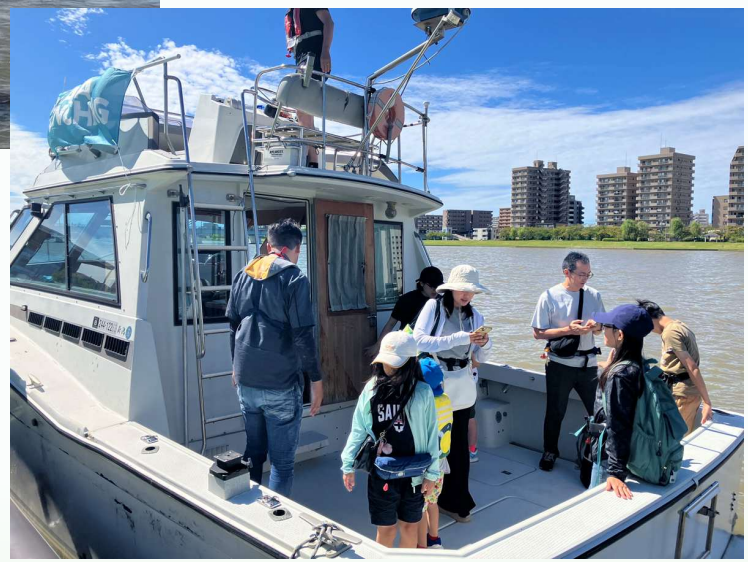
今回特別企画として「みなとまちクルーズ」を開催！特別に出航手配したチャーター船に乗り、信濃川や新潟西港を水上から巡ることで、開港都市・新潟の歴史や「水のつながり」を肌で感じました。

親子乗船体験への高い関心　今回は市民（親子）も学びました。

親子が参加

約40名





なんと！定員の約4倍の申込

普段は見ることのできない水上の風景から、親子で新潟の魅力を学んだ。

応募の多さに、体験や学びへの関心の高さがうかがえた。

これからもっとこういう場をつくっていきたい。

2026年 秋 開催企画書

新潟の食文化を次世代へ！
大人がおススメする！
新米のお供選手権を開催
in ニイガタブランチング 2026

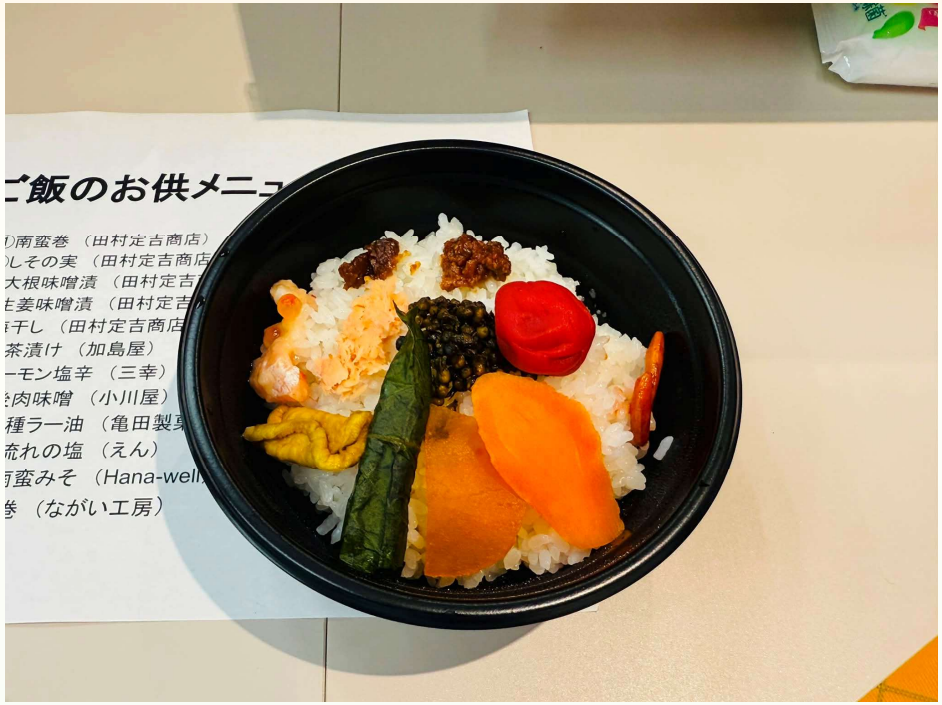






大越農園と学ぶ新潟の食文化

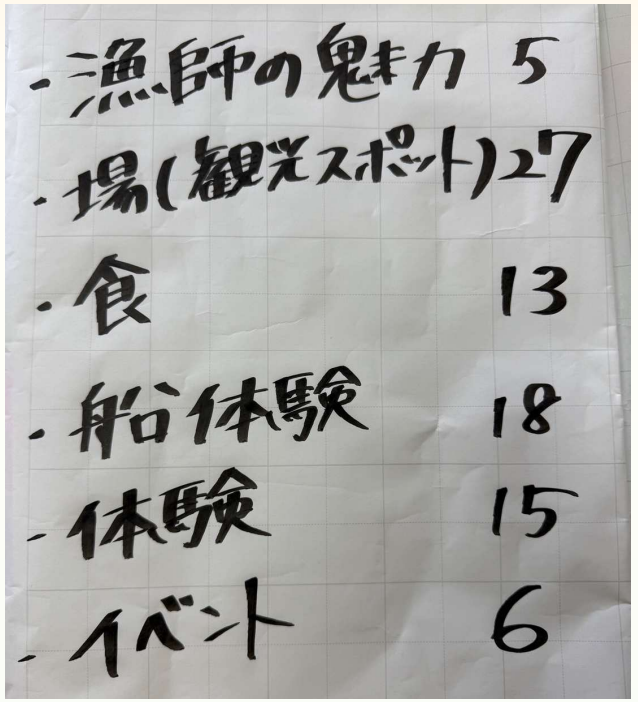




ブランチタイム「最強のご飯のお供を探せ！」 後半は新潟日報メディアシップ 6F 「SANKAKU」へ移動し、お待ちかねブランチ＆交流タイム！ 今回は「最強のご飯のお供を探せ！」と題し、炊きたての美味しい新潟のお米にお気に入りのおかずを乗せた自分だけのオリジナル丼をみんなで作って堪能！前半に大越様からお聞きした食文化の深さを実感しながら、新潟の「食」の魅力をみんなで美味しく味わいました。最後にはみんなが選んだ「最強のおかず」の人気投票も行い、大いに盛り上がりました！

「理想のみなとまち新潟」は！ワークショップ





ブランチの後は、「理想のみなとまちってなんだろう？」をテーマにワークショップを実施。乗船やクリーンアップでのリアルな気づきをもとに、みんなが思い描く「みなとまち新潟」の理想像や未来のアイデアを語り合いました。「食」や「人のつながり」といった要素を大切にした場づくりや、水辺を単に「見る場所」から「体験・活用できる場所」に変えていくアイデアなど、ワクワクする提案が多数生まれました！ここで生まれたアイデアも、今後のニイガタブランチングを通してカタチにしていきたいと考えています。

地域の方々とメディアの応援



新潟の魅力を紹介

新潟市議会議員の伊藤けんたろう氏、
野口光晃氏が応援に来場。



メディアによる密着取材

新潟放送・新潟日報社が取材。
後日放送・掲載予定。

奈良県でもブランチングが立ち上がります！



奈良県から学生５名もゲスト参加



全国へ広がる「めっちゃいい日常」の輪今回はなんと、奈良県から学生団体NARATIVE（ナラティブ）の皆さま（@narative.official）がゲストとしてご参加くださいました！ ニイガタブランチングの姉妹版として、奈良でも「マホロバブランチング」の開催に向けて準備が進められているとのこと。新潟発の取り組みが、全国へと広がっています！

NIIGATA
BRUNCHING

ニイガタブランチング９月回
新潟の魅力を感じた

◇参加者

- 学　生　22名
- 社会人　24名
- 合　計　46名

99.6%

参加者３１名の回答

ニイガタブランチング　11月会の予定

◇2027年1月開催の雑煮合戦に参戦計画 ワークショップ

ブランチングを通じて、新発田市や敬和学園大学ともつながり、他地域も盛り上げていく。





◇孤食の大人たちが集い、ハッピーになれる「おとな食堂」事業計画 ワークショップ

単身赴任、ソロ、訳あり、そんな大人の心を満たし、人生にやりがい生きがいを！新潟の大人を元気に！





2027年の展開（予定）

◇船を活用した探究学習、水上の利活用



MIZBERING
信濃川
やすらぎ堤

◇新潟駅万代広場でのコミュニティ構築と関係人口づくり





Niigata 2km

◇開港５都市ネットワークによる５都市連携事業構築



開港5都市
景観まちづくり会議

実施体制と連携

主催　ニイガタブランチング実行委員会

後援　新潟市

協力

NPO法人新潟海洋開発
ミズベリング信濃川やすらぎ堤
株式会社スノーピーク
開港5都市景観まちづくり会議2027
大越農園

連携先と関連する地域の取り組み

国土交通省北陸地方整備局
　新潟港湾・空港整備事務所
　信濃川下流河川事務所
みなとオアシス
新潟西港水辺まちづくり協議会
ミズベリング研究会
ミズベリング信濃川やすらぎ堤
にいがた2km
万代シテイ商店街振興組合
開港5都市景観まちづくり会議2027

事業ホームページ

https://zisedaibase.my.canva.site/brunch

NIIGATA BRUNCHING

コミュニティパートナー

NOMURA

NEXCO 東日本グループ

株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟

EARTH Environmental Service

NIIGATA SEIRYO UNIVERSITY 新潟青陵大学

片山商事株式会社

YUKI YUKI CHEMICAL CO.,LTD.

新潟管貿 niigata kanzai kikaku co.,ltd.

はあとふるあたご



Suntopia World

FUJITOMO

ALEX Planning

Bambino Tesoro

タスクール task-school



ワークシフト合同会社 WORKSIFT

モノクローム新潟

むすびーむ

株式会社トラスト

NIIGATA BRUNCHING

県外の共創コミュニティ

everiwa

パナソニックグループ共創型コミュニティ

『everiwa（エブリワ）』

NIIGATA CITY SUPPORTERS' CLUB
新潟市サポーターズ倶楽部 Since 2005

東京新潟県人会
ひろげようふるさとの輪


みんなで
「めっちゃいい日常」
をつくりました
NIIGATA BRUNCHING PROJECT
NIIGATA
BRUNCHING